



石狩市公立小中学校事務職員学校間連携会議

第114回(今年度第4回) 2021年9月24日(木)14:00～ 於: オンライン (Teams)



1. 議長挨拶

2. 経過報告
- | | |
|-------|---------------------|
| 7月20日 | 石教振専門部会役員研修会 |
| 7月29日 | 2021夏季研修会 |
| 8月24日 | 推進委員研修会 |
| 9月7日 | 石教研課題部会研究協議会 |
| 9月16日 | |
| ～ 17日 | 第70回北海道公立小中学校事務研究大会 |

3. 協議事項

【協議題1】 「配分調整」について

(経過について)

財政財務活動の一環として、2015年度から行っています。

過去の「増額要望が実現できていない」状態の時に、ならば「配分予算を有効活用させてほしい」という連携会議側の要望を市教委が受け入れてくれたことにより実現しているものです。

毎年やっていますが、今年も行います。以上の経過から、予算を有効活用する観点で、非常に重要なとりくみとなります。ぜひ吟味したうえで提出をお願いします。

※別添エクセルファイルに入力して花川小高嶋まで提出してください。

締め切りは10月14日(木)です

【協議題2】 「事務をつかさどる」の具現化をめざして (2018 - 2020職務検討委員会答申を受けて)

(経過について)

・石事協の要請を受け、石狩市学校間連携会議として「事務をつかさどる」実践を交流するため夏季研修会で5名の実践について交流を行いました。

(全道事務研から)

・「事務をつかさどる」を実践していくうえでは「子どもたちのため」という視点を背景に「他者(子ども・教職員・地域保護者・市教委など)とより連携を深める」ことが重要である。(個人的にそう読み解きました)

(提案)

「事務をつかさどる」具現化実践①

石狩市のすべての学校でICTを活用した「子どもアンケート」の実施（素案）

(つかさどる要素)

- ・子どもたちのため
- ・他者とのつながり（子ども）→アンケートの被験者
- ・他者とのつながり（教職員）→アンケート結果の交流など
- ・他者とのつながり（市教委）→予算要望などに活用？

(具体的な取り組み)

- ・アンケート案の作成（市内統一もしくは小・中で分ける）
※過去に取り組んだ全道他市町村の実践を参考に作成する。
- ・アンケートの中身は子ども視線での授業や学校生活に必要な備品・消耗品の要望。学校施設などの破損箇所や学校生活を送るうえでの不便なところなどを回答してもらうものとする。
- ・アンケートは「Forms」で作成し、校内の「Teams」を利用し、子どもたちが直接端末を利用し回答できるようにする。集計は事務職員が行う。
- ・教職員には職員会議等で公表し、改善点を協議する。
- ・予算要望などにかかわる案件があった場合は市教委へ繋げるよう取り組みをすすめる。

4. 実践交流

5. 連絡事項

(1) 教育予算要望について（予算要望G）

口頭

(2) その他